

宮城県大崎保健所栗原支所

感染症発生動向調査情報

(令和8年1月8日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。＊は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		49 週	50 週	51 週	52 週
		12月1日 ~ 12月7日	12月8日 ~ 12月14日	12月15日 ~ 12月21日	12月22日 ~ 12月28日
急性呼吸器感染症(ARI) ＊ インフルエンザ ＊ 新型コロナウイルス感染症 ＊	急性呼吸器感染症(ARI)	656 131.20	692 138.40	564 112.80	626 125.20
	インフルエンザ ＊	193 38.60	205 41.00	113 22.60	85 17.00
	新型コロナウイルス感染症 ＊	12 2.40	16 3.20	15 3.00	22 4.40
小児科定点	RSウイルス感染症 ＊		2 0.67	2 0.67	2 0.67
	咽頭結膜熱 ＊			1 0.33	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ＊	14 4.67	6 2.00	9 3.00	10 3.33
	感染性胃腸炎		4 1.33	2 0.67	1 0.33
	水痘		2 0.67		3 1.00
	手足口病				
	伝染性紅斑		1 0.33		
	突発性発しん			2 0.67	1 0.33
	ヘルパンギーナ ＊	1 0.33			
	流行性耳下腺炎	2 0.67		1 0.33	
眼科定点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎				
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎	2 2.00	1 1.00	1 1.00	
	無菌性髄膜炎	1 1.00			
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	4	1	2	3
	川崎病			1	
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況

※栗原支所の過去2週間における対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	◎	—
備考		新型コロナウイルス感染症	

【医療機関の皆様へ】

- ・感染症法に基づく、医師の届出に必要なアカウントの発行及びシステムのログインはこちら
- アカウント発行
- システムログイン

3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】

※栗原支所管内

- なし

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- インフルエンザの定点あたりの患者報告数は減少していますが、引き続き警戒が必要です。また、新型コロナウイルス感染症の患者報告数が増加しており、注意が必要です。
- 引き続き、基本的な感染対策を徹底してください。

【集団発生状況】

※栗原支所管内

- 高齢者施設で新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。

【お知らせ】

- 施設の感染対策として、手洗いチェッカーやCO2センサーの貸出を行っています。御活用ください。
- 貸出について、右記QRコードから確認できます。

【感染症コラム～輸入感染症～】

- 国内に常在しない、または既に撲滅された感染症で、海外渡航者や輸入食品等を介して持ち込まれた感染症のことをいいます。(A型肝炎、デング熱、麻疹 等)
- 海外渡航に関連することが多いため、「渡航関連感染症」とも呼ばれています。
- 基本的に、通常の感染対策(手洗いや手指消毒等)により感染リスクを軽減できます。
- 輸入感染症の中には、ワクチンで予防可能なものがあります。事前にFORTH(厚生労働省検疫所)等で渡航先の感染症情報を確認し、必要なワクチンを接種しておくとい良いでしょう。
- また、蚊を介して感染するものも多くあるため、現地での感染予防として、虫よけスプレーの使用や長袖等を着用して、蚊に刺されないよう工夫することも重要です。
- 帰国後に体調不良が出現した場合は、速やかに医療機関へ御相談ください。

海外の流行情報はこちらを御覧ください
海外で健康に過ごすために(厚生労働省検疫所HP)



大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594